

男子第 75 回・女子第 36 回岐阜県高等学校駅伝競走大会  
兼男子第 75 回・女子第 36 回全国高等学校駅伝競走大会県予選会  
兼男子第 73 回・女子第 35 回東海高等学校駅伝競走大会県予選会

大 会 要 項

1	主 催	岐阜県高等学校体育連盟 岐阜県教育委員会 (一財) 岐阜陸上競技協会
2	後 援	毎日新聞社
3	主 管	岐阜県高等学校体育連盟陸上競技専門部
4	期 日	令和 6 年 1 月 4 日 (月) 雨天決行 女子 10 時 00 分スタート 男子 12 時 45 分スタート
5	コース	山県市四国山香りの森公園付近 特設コース 【男子】 42 km ／ 【女子】 21.0975 km

6 区間・距離と通過予定時刻

【女子】		【男子】			
第 1 区	( 6.0km )	10:00	第 1 区	( 10.0km )	12:45
第 2 区	( 4.0975km )	10:20	第 2 区	( 3.0km )	13:15
第 3 区	( 3.0km )	10:34	第 3 区	( 8.0km )	13:24
第 4 区	( 3.0km )	10:44	第 4 区	( 8.0km )	13:48
第 5 区	( 5.0km )	10:54	第 5 区	( 3.0km )	14:12
F	( 21.0975km )	11:10	第 6 区	( 5.0km )	14:21
			第 7 区	( 5.0km )	14:36
			F	( 42km )	14:51

7 参加資格

- ① 出場者は、岐阜県高等学校体育連盟加盟校に在学する生徒であって、岐阜陸上競技協会の登録競技者であること。
- ② 出場者は平成 17 年 4 月 2 日以降に生まれたもの。ただし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
- ③ 学校対抗制（単独校）を原則とする。
  - ・学校の統廃合に伴う複数校合同チームも同上として、大会参加を認める。
- ④ オープン参加について
  - ・部員不足やチーム事情等に伴い、複数校合同チームの大会参加を認める。
  - ・全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成チームの大会参加を認める。
- ⑤ 転校後 6 ヶ月以内（令和 6 年 5 月 4 日以降）の者は出場できない。ただし一家転住などやむを得ない事情がある場合は、高体連会長の認可があればこの限りではない。
- ⑥ 出場者は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

8 参加制限

- ① 外国人留学生の参加については、2 名以内とし出場については 1 名とする。ただし 3 km 区間（男子 2.5 区 女子 3.4 区）の起用とすること。

9 競技規定

- ① 競走は、2024 年度日本陸上競技連盟規則及び同駅伝競走規準、本大会規定による。
- ② 学校対抗とする。
- ③ チーム編成は、男子・監督 1 名・選手 10 名。女子・監督 1 名・選手 8 名とする。
- ④ 1 校 1 チームとする。オーダーは規定の用紙に記入し、大会当日、女子 8:00～8:30、男子 8:00～10:30 までに受付に提出。
- ⑤ 引継にはタスキを用いる。各校で準備すること。（黄色は使用しないこと）
- ⑥ 競走には、いっさいの伴走を認めない。
- ⑦ アスリートビブスは主催者で準備する。番号は前年度の順位で決め、それ以外は申込み順とし、主催者で決定する。

10 表彰

- ① 優勝校には、優勝旗及び全国大会代表旗を授与する。
- ② 男子 10 位、女子 6 位までを入賞とし表彰する。

- ③ 区間優勝者には、区間賞を授与する。

#### 1.1 代表権

- ① 優勝校には、全国高等学校駅伝競走大会【12月22日（日）京都府】に県代表として出場権を与える。ただし優勝校が出場を辞退した場合は次位校とする。
- ② 6位までの入賞校には、東海高等学校駅伝競走大会【11月24日（日）岐阜県】に県代表として代表権をあたえる。
- ③ 参加申込書類は、閉会式終了後に該当校に渡すので必ず本部に受け取りにくること。

#### 1.2 申込方法

- ・方 法 岐阜陸上競技協会のホームページ上の「高体連関係」から「県高校駅伝申し込み」をダウンロードし、必要事項を全て入力の後、飛騨高山高校 大野峻宛にメールで申し込みこと。同時に参加申込書を印刷し、学校長の許可（学校長印）を受け、参加料振り込みの領収書コピーを貼って監督会議に持参すること。
- ・期 日 10月9日（水）17:00 ※必着厳守
- ・申込先 〒 506-0052 岐阜県高山市下岡本町 2000-30 岐阜県立飛騨高山高等学校  
大野 峻 宛メールアドレス p47051@gifu-net.ed.jp
- ・参加料 参加費 男女各1チーム・・・3,000円  
アスリートビブス代 男 子1チーム・・・5,000円（一律）  
女 子1チーム・・・4,000円（一律）

※ただし、参加料の振込口座は下記の通りとする。

十六銀行 市橋支店 普通1296106  
岐阜県高体連陸上競技 専門委員長 太田 和憲

#### 1.3 実務者会議・監督会議ならびに開・閉会式の日時と場所

- ・実務者会議 10月4日（金） 14:00～ 長良川スポーツプラザ 大会議室
- ・監督会議 10月24日（木） 14:00～ 長良川スポーツプラザ 大会議室

※重要な協議事項及び連絡が多くありますので、必ず監督が出席すること。

- ・開会式 11月4日（月）男女 9:00 ※各チーム1名が参加する。
- ・閉会式 11月4日（月）男女 16:15（予定）※全員が参加する。

#### 1.4 注意事項

- ① 第1点呼は学校受付をもって完了とする。最終点呼は各区間通過予定時刻の15分前から行う。
- ② 選手の体調管理には十分注意すること。競技中における緊急の体調異変等に備えて、救護室を用意する。応急処置をするが以後の責任は負わない。各自、健康保険証を持参すること。

#### 1.5 補助員

- ① 参加各チームは、補助員を原則として1チーム2名以上（男女別）を派遣する。補助員派遣に協力していただける学校は、男女別の人数を〈別紙3〉にて10月2日（水）までにメールにて（美濃加茂高校 萩野知彦 駅伝副委員長）ogino2401@outlook.comまで報告をお願いします。
- ② 部員数等の関係で派遣できない学校は、参加申込み前に、駅伝責任者まで連絡する。  
※連絡先 飛騨高山高校 TEL0577-32-5320（大野峻 駅伝委員長）
- ③ 補助員の集合・配置等については、監督会議で連絡する。

男子  
1区 10km



男子  
2区 3km



『男子第75・女子第36回岐阜県高等学校駅伝競走大会』コース図

- 山県市四国香りの森公園 出発着
- 男子 42Km

【左回りコース】

3.0kmコース1周

B地点スタート～B地点ゴールまで

男子  
3区 8km



男子  
4区 8km



男子  
5区 3km



男子  
6区 5km



男子  
7区 5km



## ●女子1区 (6 km)



## ●女子2区 (4.0975 km)



## ●女子3区 (3 km)



B地点スタート～B地点ゴール  
3.0 km

## ●女子4区 (3 km)



B地点スタート～B地点ゴール  
3.0 km

●女子5区 (5km)



B地点スタート～C地点ゴール  
4.9km + 100m

## 競技注意事項（県大会）

- 1 本大会の規則は2024年日本陸上競技連盟規則及び同駅伝競走規準ならびに大会要項にもとづいて行う。
- 2 オーダーは所定の用紙に記入し、使用する襷とともに、当日、女子8:00～8:30、男子8:00～11:15までに学校受付（本部隣）へ提出すること。なお、学校受付をもって第1次点呼完了とする。
- 3 アスリートビブスは、胸背部・両腰に確実に貼り付ける。（安全ピン可）
- 4 最終点呼の時刻は次のとおりとする。最終点呼の場所については、下記の場所で点呼する。

### 【女子の部】

選 手	出 発 点	第1次点呼	最終点呼	最終点呼時刻	通過予定時刻	
第1走者（1区）	女子A地点	学校受付	最終点呼	9:45	10:00	スタート
第2走者（2区）			場所①	10:05	10:20	
第3走者（3区）	女子B地点		最終点呼	10:19	10:34	
第4走者（4区）			場所③	10:29	10:44	
第5走者（5区）				10:39	10:54	
フィニッシュ 予 定 時 刻				11:10		ゴール

### 【男子の部】

選 手	出 発 点	第1次点呼	最終点呼	最終点呼時刻	通過予定時刻	
第1走者（1区）	男子A地点	学校受付	最終点呼	12:30	12:45	スタート
第2走者（2区）	男子B地点		場所①	13:00	13:15	
第3走者（3区）	男子C地点		13:09	13:24		
第4走者（4区）			最終点呼場所②	13:33	13:48	
第5走者（5区）	男子D地点		最終点呼	13:57	14:12	
第6走者（6区）			場所③	14:06	14:21	
第7走者（7区）	男子E地点		最終点呼場所④	14:21	14:36	
フィニッシュ 予 定 時 刻				14:51		ゴール

- 5 競技中、選手は助力を得てはならない。
- 6 伴走は一切許されない。これに違反した場合は、そのチームを失格させることがある。
- 7 前の走者を追い抜く場合には、右側から抜くことを原則とする。
- 8 二人以上の選手が接近して中継所に近づいて来た場合は、先頭より順に左側から待つこと。
- 9 タスキを渡し終えた選手は、他の走者を妨害しないように直ちに走路の外側に退出すること。
- 10 選手が競走を続行できない状態と審判員が判断した場合は、その競技を中止させることがある。ただし、事故発生区間以外の記録は認める。
- 11 途中で事故が発生した場合は、走路端にて救護者を待つこと。
- 12 競技中の選手の事故については、主催者が応急処置をするが、以後の責任は負わない。